

2018年3月期 決算概要

長瀬産業株式会社
2018年5月7日

目次

連結損益計算書	3
地域(国内・海外)別売上高	4
セグメント別売上高 2期比較	5
セグメント別営業利益 2期比較	6
連結貸借対照表	7
連結キャッシュ・フロー	8
2019年3月期 業績見通し	9
配当状況	10

✓売上高・各利益ともに過去最高を更新

- 売上高：全セグメントともに好調に推移したことに加え、円安の影響等もあり、全体として増収
- 営業利益：事業収益の伸長に加え、退職給付会計における数理計算上の差異の償却額が減少し、増益

(単位: 億円)

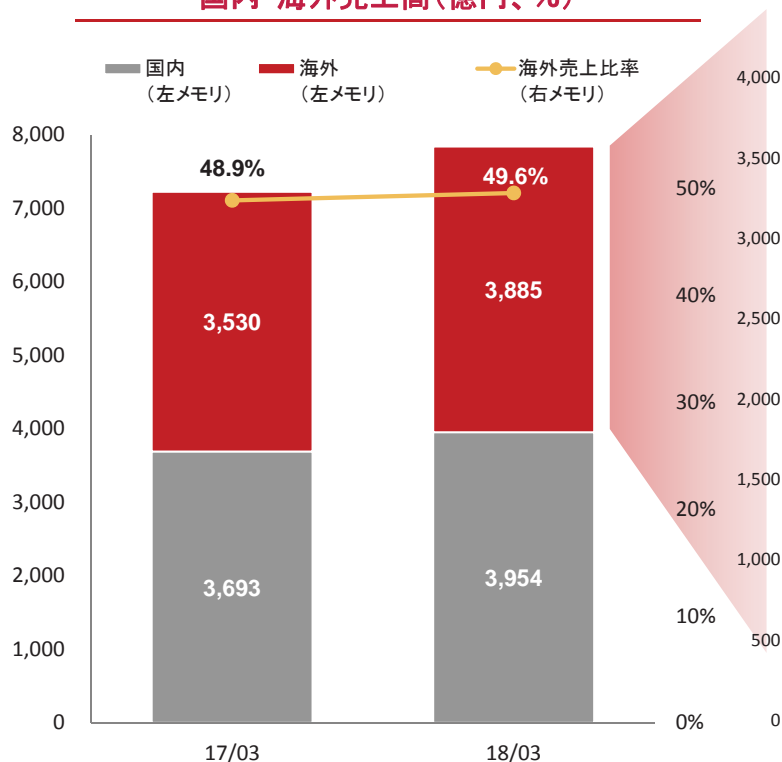
	17/03	18/03	増減額	前期比	通期見通し (11月2日公表)	計画比
売上高	7,223	7,839	+ 615	109%	7,710	102%
売上総利益	915	1,026	+ 111	112%	1,000	103%
<利益率>	12.7%	13.1%	+0.4%	-	13.0%	-
販売費及び 一般管理費	764	785	+ 20	103%	765	-
営業利益	150	241	+ 90	160%	235	103%
経常利益	163	259	+ 96	159%	255	102%
親会社株主に帰属する 当期純利益	103	171	+ 68	166%	160	107%
US\$レート (期中平均)	@ 108.4	@ 110.9	@ 2.5 円安		@111.0	-
RMBレート (期中平均)	@ 16.1	@ 16.7	@ 0.6 円安		@ 16.4	-

【為替変動による18/03期実績 売上高および営業利益への影響額】
 売上高: 約+157億円 営業利益: 約+5.7億円

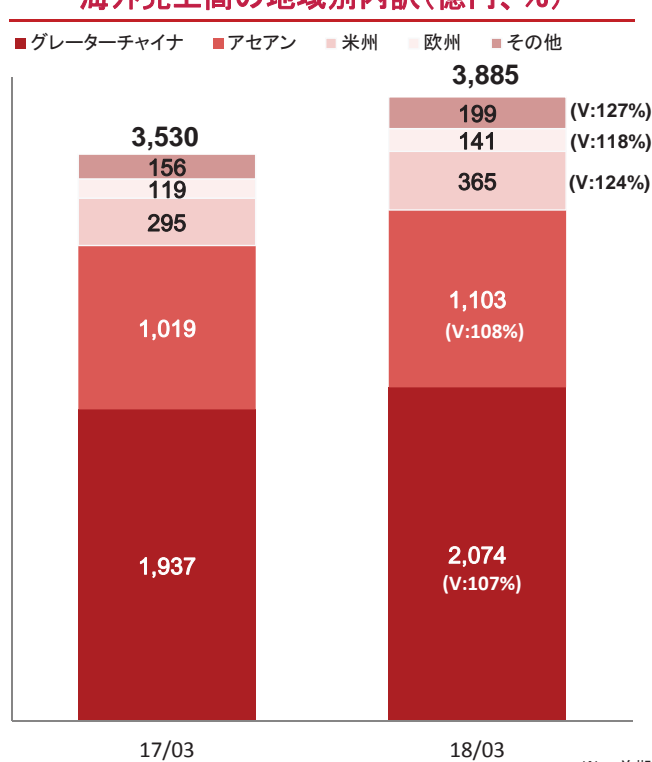
地域(国内・海外)別売上高

■国内ならびに海外の全地域において増収(海外売上比率49.6%)

国内・海外売上高(億円、%)



海外売上高の地域別内訳(億円、%)

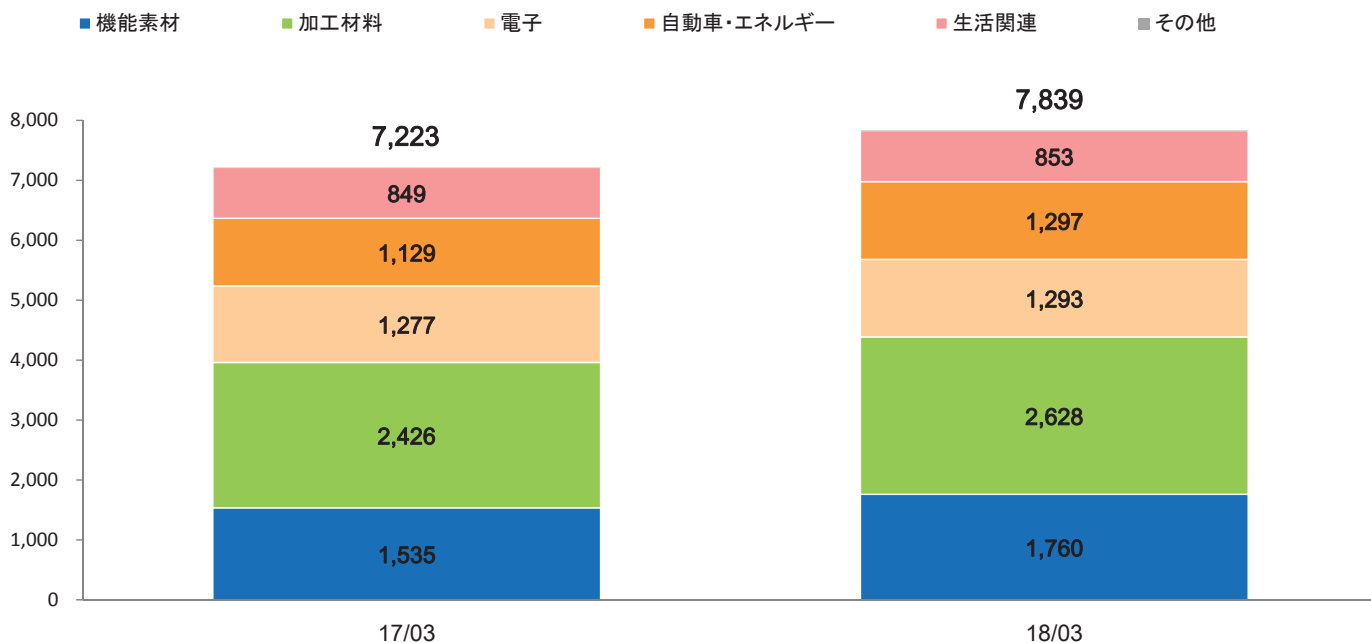


※V: 前期比

セグメント別売上高 2期比較

- 機能素材：自動車生産台数の堅調な推移による塗料原料およびウレタン原料の売上、また半導体用途フッ素ケミカル等の売上が増加し、更に米スペシャリティケミカル・ディストリビューター「Fitz Chem Corp.」を買収した影響等もあり、全体で増収
- 加工材料：国内外において、合成樹脂等の売上が増加し、増収

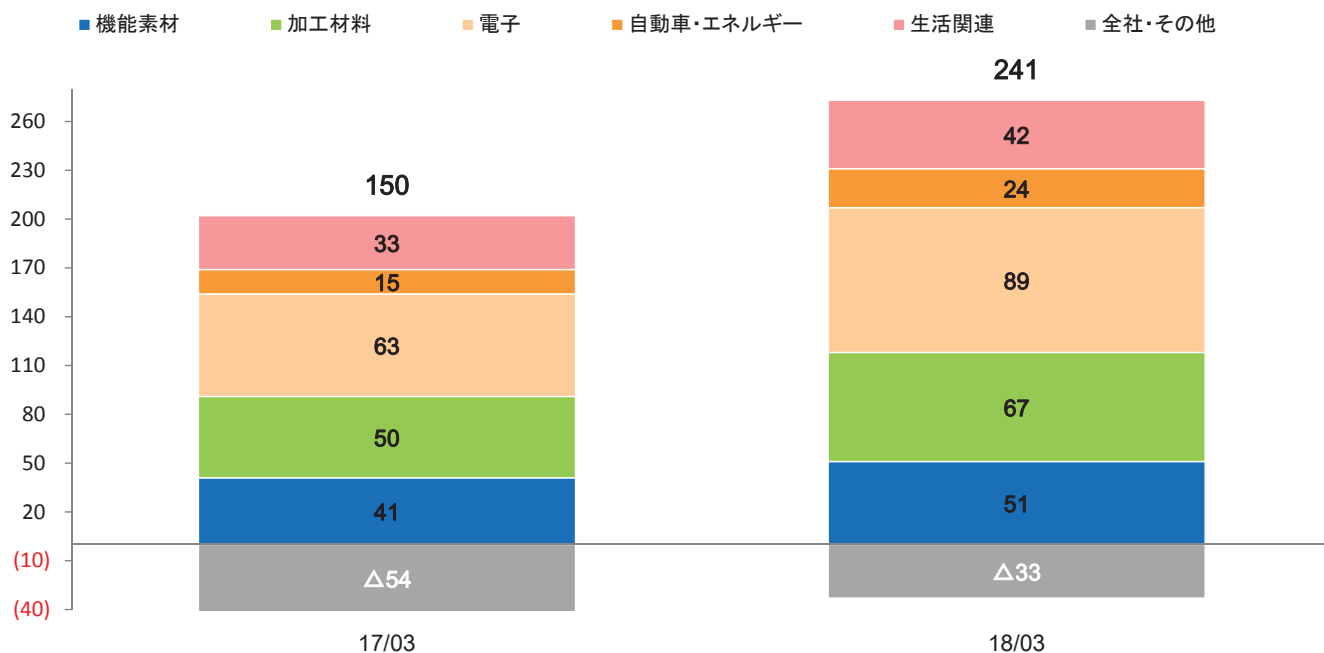
セグメント別 売上高 (億円)



セグメント別営業利益 2期比較

- 全セグメントが増収となったことに加え、電子および加工材料セグメントを中心とした製造子会社の増益等が寄与
- 上記に加え、主に全社共通セグメントの退職給付会計における数理計算上の差異の償却額が減少し、全体として90億円の増益

セグメント別 営業利益 (億円)



連結貸借対照表

- 資産：売掛金・たな卸資産の増加および時価上昇による投資有価証券の増加等により、406億円増加
- 負債：買掛金・借入金の増加等により、270億円増加
- 純資産：親会社株主に帰属する当期純利益171億円の計上のほか、その他有価証券評価差額金の増加等により、136億円増加
- 自己資本比率は、1.6ポイント減少し、53.1%

資産				負債及び純資産			
	17/03	18/03	増減額		17/03	18/03	増減額
流動資産	3,212	3,561	+ 348	流動負債	1,664	1,930	+ 265
現金・預金	398	433	+ 34	支払手形・買掛金	1,020	1,180	+ 159
受取手形・売掛金	2,068	2,259	+ 191	借入金・CP・1年内償還予定の社債	416	480	+ 63
たな卸資産	631	736	+ 105	その他	227	270	+ 42
その他	114	131	+ 17	固定負債	690	696	+ 5
固定資産	2,095	2,153	+ 57	長期借入金・社債	400	379	△ 21
有形固定資産	676	672	△ 3	退職給付に係る負債	146	145	△ 1
無形固定資産	407	410	+ 3	その他(繰延税金負債等)	143	171	+ 27
投資・その他の資産合計	1,011	1,070	+ 58	負債合計	2,355	2,626	+ 270
投資有価証券	945	1,004	+ 58	純資産	2,951	3,088	+ 136
その他	66	66	+ 0	株主資本	2,396	2,502	+ 106
				その他の包括利益累計額	505	533	+ 28
				その他有価証券評価差額金	476	507	+ 30
				為替換算調整勘定	31	29	△ 2
				その他	△ 2	△ 3	+ 0
				非支配株主持分	49	51	+ 1
資産合計	5,307	5,714	+ 406	負債及び純資産合計	5,307	5,714	+ 406

連結キャッシュ・フロー

- 営業CF+210億円(税金等調整前当期純利益+240億円等)、投資CF▲144億円(有形・無形固定資産の取得に伴う支出▲72億円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式取得▲59億円等)、財務CF▲31億円(社債の償還▲100億円等)に換算差額影響等を加味した結果、全体として31億円の資金の増加

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	18/03	主な内訳	17/03
営業活動によるキャッシュ・フロー	210	税金等調整前当期純利益 +240 減価償却費・のれん償却 +110 運転資金の増減 ▲119 法人税等の支払 ▲48	145
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 144	有形固定資産の取得による支出 ▲66 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 ▲59 投資有価証券の取得による支出 ▲16 無形固定資産の取得による支出 ▲5	▲ 65
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 31	長期借入金増減 +51 コマーシャル・ペーパーの純増減額 (▲は減少) +50 短期借入金の純増減額 (▲は減少) +36 社債の償還による支出 ▲100 配当金の支払 ▲42	▲ 105
現金および現金同等物に係る換算差額	▲ 1		▲ 5
現金および現金同等物の増加額(▲減少額)	32		▲ 31
現金および現金同等物の期首残高	397	日本 254、グレーターチャイナ70、アセアン35、欧州18、米州5、その他13	429
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額等	▲ 1		—
現金および現金同等物の期末残高	428	日本 226、グレーターチャイナ105、アセアン46、欧州30、米州4、その他12	397

■前期に引き続き、売上高・各利益ともに過去最高を更新する見通し

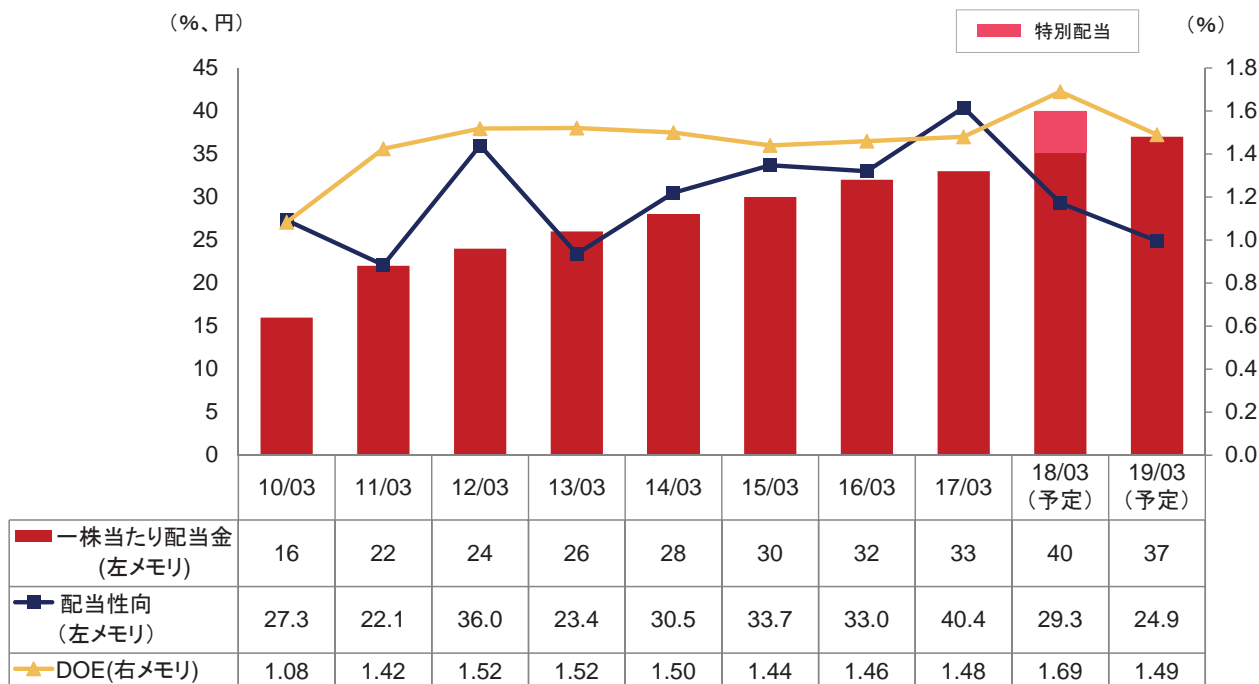
(単位:億円)

	18/03	19/03	
	実績(A)	見通し(B)	前期比(B/A)
売上高	7,839	8,280	106%
営業利益	241	255	106%
経常利益	259	275	106%
親会社株主に帰属する当期純利益	171	186	108%
US\$レート(期中平均)	@110.9	@105	-
RMBレート(期中平均)	@16.7	@16.5	-

配当状況

■当期: 中間配当金17円、期末配当金23円(内訳: 普通配当金: 18円、特別配当金 5円)の年間配当金40円を予定

■来期: 中間配当金18円、期末配当金19円の年間配当金37円を予定(普通配当金2円増配)



※18/03 期の期末配当金は、2018年6月開催予定の定時株主総会に附議予定



<https://www.nagase.co.jp/>

当プレゼンテーション資料には、2018年5月7日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。